

免震建屋の今後の活用について

北	海	道	電	力	株	式	会	社
東	北	電	力	株	式	会	社	社
東	京	力	ホ	ー	ル	デ	ィ	ン
中	電	ホ	ル	デ	ィ	ン	グ	ス
北	部	電	力	株	式	株	式	式
関	陸	電	力	株	式	式	式	式
中	西	電	力	株	式	式	式	式
四	国	電	力	株	式	式	式	式
九	国	電	力	株	式	式	式	式
日	州	電	力	株	式	式	式	式
電	本	子	力	発	電	株	式	会
	源	開	発	株	式	式	式	式

2020年7月

免震建屋の今後の活用に向けて

- 東北地方太平洋沖地震で、免震建屋の地震時・地震後対応における有効性が示された。
- 免震構造は、既往の耐震構造に対して振動特性の相違により同時損傷に至る可能性を低減でき、大地震に対するバックアップ設備として多様性を持たせる効果があり、安全性向上が期待できる。
- 今後、基準地震動や許容限界等の要求事項が明確化されるとともに、特に、代替施設等の安全対策に係る総合的な設計の考え方が明確化されることにより、事業者としての選択肢の幅が広がり、免震構造採用が拡大していくものと考えられる。
- 事業者としても、審査実績とその経験を積み上げていくことにより、より多くの免震構造の採用を進めていきたいと考えている。

免震建屋の計画

- 中部電力（株）浜岡原子力発電所 緊急時ガスタービン発電機（SA設備）建屋
（東北地方太平洋沖地震及び福島第一事故を踏まえ設置済み。遮へい要求のないS造の比較的軽量の建物。免震装置は、鉛プラグ入り積層ゴム、弾性すべり支承、鋼材ダンパー、オイルダンパー。）
一般の免震建物より大入力地震動にまで対応する必要があること、実機が設置済みで試験データ等を踏まえた評価ができることから、本免震建物の事例は原子力発電所の今後の免震建物の活用に資すると考えている。